様式第2号(第6条関係)

大野城市造血細胞移植後の任意予防接種費用助成に関する理由書

年 月 日

大野城市長 宛

下記の者について、造血細胞移植に起因する当該移植前に受けた予防接種法に基づく定期の予防接種で得た免疫の低下又は消失を理由として、定期予防接種に係る疾病を予防するために任意での再接種が可能かつ必要な状態と判断します。

なお、再接種の必要性及び副反応については、十分に説明しています。

記

対象者	住所	
	氏名	
	生年月日	年 月 日
	疾病名	
再接種が	治療期間	年月日~ 年月日
必要な理由	移植の種類	骨髄移植 ・ 末梢血幹細胞移植 ・ さい帯血移植
	移植実施日	年 月 日
	不活化ポリオ (IPV)	1期初回(1回目・2回目・3回目)・1期追加
	BCG	1回
	四種混合(DPT-IPV)	1期初回(1回目・2回目・3回目)・1期追加
再接種を必要	三種混合(DPT)	1期初回(1回目・2回目・3回目)・1期追加
とする予防接種	二種混合(DT)	2期
及び回数	日本脳炎	1期初回(1回目・2回目)・1期追加・2期
	麻しん風しん混合(MR)	1期・2期
※再接種が必要と	麻しん	1期・2期
判断するものに○	風しん	1期・2期
をつけてくださ	子宮頸がん(HPV)	1回目・2回目・3回目
V '₀	ヒブ(Hib)	1期初回(1回目・2回目・3回目)・追加
	小児用肺炎球菌	1期初回(1回目・2回目・3回目)・追加
	水痘	1回目・2回目
	B型肝炎	1回目・2回目・3回目
医療機関名	医療機関名	
	医療機関所在地	
	電話番号	
		医師氏名

【理由書作成に係る注意事項】

- (1) この理由書の発行に費用が必要な場合は、申請者の負担となります(助成対象外)。
- (2) この理由書の内容について、大野城市の担当課から個別に照会を行う場合があります。
- (3) 助成の対象となる予防接種は、過去に受けた定期予防接種と同じ種類のワクチンです。